

## 第2期宮代町子ども・子育て支援事業計画の改訂について

～「第4章 計画の推進方策(11)放課後児童健全育成事業(放課後児童クラブ) ①量の見込みと確保の内容」の改訂～

### 1 改訂の背景

#### (1) 令和4年度の放課後児童クラブ(学童保育所)の入所状況

##### ① 入所申請及び入所決定状況

令和4年度における短期入所児を含む申請数及び入所決定の状況は下表のとおりで、入所申請者460人すべてを入所決定しました。前年度と比べ、申請数は全体で54人の増、特にふじ児童クラブでは44人と大幅な増となりました。

令和4年4月1日現在 ※短期入所児を含む 単位(人)

	かしの木 (百間小)	いちようの木 ※分室含む (東小)	ふじ (笠原小)	かえで (須賀小)	計(全体)
定員	120	100	200	120	540
申請数	87	90	198	85	460
決定数	87	90	198	85	460
定員に対する入所率	72.5%	90.0%	99.0%	70.8%	85.2%
決定数の前年度比	8	2	44	0	54
春休み短期入所数	2	4	4	0	10

##### ② 学年別状況

申請児童を学年別の状況を見ますと、前年度と比べ3年生が減少していますが、1年生から3年生までの低学年が全体の約7割を占めています。

	入所決定児童数	入所率 (児童数に対する割合)	前年度入所者数	前年度比
1年	131人	47.8%	98人	33人
2年	101人	39.3%	94人	7人
3年	91人	35.0%	101人	△10人
4年	74人	29.4%	62人	12人
5年	40人	15.4%	35人	5人
6年	23人	9.3%	16人	7人
計	460人	29.7%	406人	54人

内 訳（施設別）

かしの木児童クラブ

	入所決定	入所率	入所数前年度比
1年	19人	38.8%	3人
2年	16人	38.1%	△3人
3年	19人	33.3%	△2人
4年	18人	30.5%	5人
5年	11人	17.2%	6人
6年	4人	6.0%	△1人
計	87人	25.7%	8人

いちょうの木児童クラブ

	入所決定	入所率	入所数前年度比
1年	27人	35.5%	6人
2年	24人	33.3%	2人
3年	21人	35.6%	△6人
4年	14人	22.2%	6人
5年	0人	0.0%	△7人
6年	4人	7.3%	2人
計	90人	23.8%	2人

ふじ児童クラブ

	入所決定	入所率	入所数前年度比
1年	60人	58.3%	22人
2年	40人	44.4%	7人
3年	32人	35.6%	△6人
4年	33人	39.8%	3人
5年	24人	27.3%	10人
6年	9人	12.2%	8人
計	198人	38.2%	44人

かえで児童クラブ

	入所決定	入所率	入所数前年度比
1年	25人	54.3%	2人
2年	21人	39.6%	1人
3年	19人	35.2%	4人
4年	9人	19.1%	△2人
5年	5人	9.3%	△4人
6年	6人	1.2%	△1人
計	85人	27.3%	0人

(2) 入所申請数の増への対応の状況と今後の見込み

① かえで児童クラブ

令和3年度、入所申請者数が定員80名を超過したため、教室（支援単位）数を2から3に増設し、定員を80名から120名に拡大しました。

② ふじ児童クラブ

■令和4年度の対応

令和4年度の入所申請者数が大幅に増加し、現在の保育施設の収容人数（160人）を上回ってしまったことから、喫緊の対応として、笠原小学校の協力を得て、令和4年度に限り、校舎内の集会室を借用し、合計5教室（支援単位）で保育を行っています。これに伴い定員を160人から200人に拡大しました。

■令和5年度以降の推計

笠原小学校においては、今後も数年間は児童数の増加が続くと推計されており、学童保育所についても、現在判明している民間事業者によるマンションや戸建て分譲住宅の開発計画による児童数増の見込みを加算した最新の推計では、令和5年度で約220人、ピークとなる令和8年度には270人超の入所申請数となり、現行施設の建設時の推計を大きく上回ることが予想されま

す。

### ふじ児童クラブ入所児童数推移見込

	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
学童保育利用者数 ①	198人	219人	241人	253人	273人	271人
現行施設の定員比 160人-①	+38人	+59人	+81人	+93人	+113人	+111人
全児童数	523人	551人	561人	560人	585人	584人
(参考)前回建設時推計 ②	156人	166人	168人	161人	163人	—

※教育委員会作成児童数推計（R3.7作成）に、現在判明している民間事業者によるマンション、戸建て分譲住宅の開発計画による児童数増の見込みを加算したもの。

### 【保育施設(令和元年度整備)の収容人数が大幅に不足することになった理由】

- 入学児童数の推計値が増加となったこと  
…近年の笠原小学校人気の高まりによるもの
- 新1年生の入所申請者数が想定を大幅に上回ったこと  
…令和3年度までの入所申請率は40%台⇒令和4年度は約60%  
※参考) 百間小 39% 東小 36% 須賀小 54%
- …保護者の就労等による保育ニーズの増
- 中高学年の継続率が想定を大幅に上回った（退所率が低下した）こと  
…指定管理者による運営⇒保育内容（行事等）が充実し人気が高まったことによる

### ■ふじ第2児童クラブの建設

令和4年度は先にご説明いたしましたとおり、待機児童対策としてあくまでも緊急的な状況に対応するため、笠原小学校集会室を借用しましたが、学校運営及び学童保育所としての保育環境確保の必要性の観点から、新たな保育施設の整備を町内部において検討してまいりました。

検討の結果、笠原小学校からの距離を最優先し、保健センター敷地内に新たな施設を建設することに決定し、令和5年3月末開所に向け、現在着工しております。

新たな施設（ふじ第2児童クラブ）については、40人定員の教室（支援単位）を3部屋整備し、定員の合計は120人となります。

これにより、第2児童クラブを合わせたふじ児童クラブは、7教室（支援単位）の定員280人となります。

## 2 計画の改訂について

上記のとおり、利用申請者の増加への対応として、教室の追加、新たな施設整備を実施（決定）したこと等によって、現行計画と現状の比較において、放課後児童クラブの「確保の内容」に大きな乖離が生じています。

そのため、「確保の内容」を現状と整合させるとともに、量の見込みについても、直近のデータに基づき算出した児童クラブ別の令和9年度までの推計をもとに、以下のとおり計画の改訂を行うものです。

### ① 量の見込みと確保の内容

(単位：人)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度		参考		
			現行	改訂後 (実績)	現行	改訂後	現行	改訂後	令和7年度	令和8年度	令和9年度
量の見込み	412	441	466	<u>472</u>	502	<u>517</u>	514	<u>558</u>	580	608	599
1年生	121	127	136	<u>131</u>	150	<u>163</u>	133	<u>148</u>	134	158	134
2年生	106	115	120	<u>98</u>	129	<u>126</u>	143	<u>156</u>	142	129	152
3年生	81	87	94	<u>88</u>	99	<u>97</u>	106	<u>122</u>	150	136	122
4年生	52	55	59	<u>73</u>	64	<u>68</u>	67	<u>72</u>	92	111	102
5年生	36	33	35	<u>37</u>	37	<u>42</u>	40	<u>38</u>	40	51	62
6年生	16	24	22	<u>23</u>	23	<u>21</u>	25	<u>22</u>	22	23	27
確保の内容	460	460	460	<u>540</u>	490	<u>650</u>	490	<u>650</u>	650	650	650
参考(内訳)											
かしの木	120	120	120	120	120	120	120	120	120	120	120
いちよう	120	100	100	100	130	130	130	130	130	130	130
ふじ	120	160	160	<u>200</u>	160	<u>280</u>	160	<u>280</u>	280	280	280
かえで	120	80	80	<u>120</u>	80	<u>120</u>	80	<u>120</u>	120	120	120

### ② 確保方策

#### ■ 現行

各小学校で放課後児童クラブを実施していますが、需要の高まりにより利用者が増加し、令和4年度には待機児童が発生する見込みです。定員の弾力化や新たな施設整備等により受入れ枠を確保していくとともに、引き続き、利用児童にとって安心・安全で良好な放課後児童クラブの運営に努めます。

#### ■ 改訂後

各小学校で放課後児童クラブを実施していますが、需要の高まりによる利用者の増加に対応するため、定員の弾力化や新たな施設整備等により受入れ枠を確保していくとともに、引き続き、利用児童にとって安心・安全で良好な放課後児童クラブの運営に努めます。